記事の書き方

文 編集部 ほげ

1 まずはじめに

1.1 pIAT_EX を使う

1.1.1 macOS · Linux

article_name は適当な名前として、以下のようなコマンドでブランチを分けましょう。

```
git submodule update --init
git checkout -b personal/username/article_name

cd ./articles
cp -r ./hinagata ./my-article-name

cd ./my-article-name

make
```

1.1.2 Windows

WORD クラスファイルは Windows でもコンパイルすることができます。次のようにコマンドを実行します。

```
git submodule update --init

git checkout -b personal/username/article_name

d ./articles

cp -r ./hinagata ./my-article-name

d ./my-article-name

make
```

1.2 LualAT_EX を使う

WORD では新たに LuaLATFX が使えるようになりました。

macOS・Linux makeのかわりに LATEXMKFLAG=-lualatex makeを利用する。

Windows makeの前に set LATEXMKFLAG=-lualatexとして、環境変数を設定する。

2 記事を書く

記事を書いたら、makeコマンドでビルドできます。

1 git add *

2 | make

これで「main.pdf」が生成されれば成功です。あとは「main.tex」を編集すれば記事が出来ます。

3 Git サーバに **push** する

記事のキリの良いところで git pushするといいのですが、最初の push の時には、origin*¹に新しいブランチを登録する必要があります。それは以下のようにしましょう。

git push origin personal/username/article_name

push を成功させた場合には、ビルドの結果が slack*2の#jenkins チャンネルに流れます。slack を見ていない場合は、https://jenkins.word-ac.net/job/LaTeX/ および https://gitiles.word-ac.net/ を見ると良いでしょう。

4 ヒラギノフォントを埋め込む

macOS を利用しているなど、手元のコンパイル環境でヒラギノフォントが利用可能な場合は、次の手順でヒラギノフォントを埋め込んだ PDF ファイルを作成できます。

4.1 pIAT_FX の場合

sudo cjk-gs-integrate --link-texmf --force

2 sudo mktexlsr

3

sudo kanji-config-updmap-sys hiragino-elcapitan-pron

この状態で makeすることでヒラギノフォント埋め込み PDF が作成されます。

4.2 LualATeX の場合

macOS・Linux LATEXMKFLAG=-lualatex makeのかわりに WORD_FONT=hiragino-pron LATEXMKFLAG
=-lualatex makeを実行する

Windows makeの前に set WORD_FONT=hiragino-pronを実行する

^{*1} ここでは WORD の Git サーバである gitolite.word-ac.net のことです

^{*2} https://word-ac.slack.com

5 トラブルシューティング

5.1 偶数頁

編集作業をしていると、レイアウトの問題で偶数頁から開始していただくことがあります。 \documentclassのオプションに evenstart をつけることで簡単にできます。

\documentclass[evenstart]{word}

5.2 「文 編集部」の削除

編集部以外のメンバーが執筆する場合「文編集部」は必要ありません。「文編集部」は以下のコマンドを \document classから \document fo間のどこかに書くことで消せます。

\authormark{}

6 鍵の登録

Git サーバに鍵を登録しないと、push できません。もしそれが原因でつまっている場合には、誰か権限を持っていそうな人に頼んで登録してもらいましょう。 2016 年 6 月現在では、pi8027, yyu, ioriveur, shinkbr, osyoyu, chris, nymphium が部員を登録できます。 鍵が変わった場合も声をかけましょう。

7 他の問題について

問題があれば slack の#latex チャンネルや、編集会議で聞くと良いでしょう。

直接詳しい人に SNS で聞く場合、@_yyu_*³へ投げると早い。LuaLATeX に関しては@Nymphium*⁴か @azuma962*5へ。クラスファイルの全体的な質問は@hid_alma1026*6へ。

^{*3} https://twitter.com/_yyu_

^{*4} https://twitter.com/Nymphium

^{*5} https://twitter.com/azuma962

^{*6} https://twitter.com/hid_alma1026